

審議資料

項目：安全・衛生・安心（衛生）

担当：千葉委員

意見

【衛生】

- 1 東京の安全で高品質な水道水を実感してもらうために、全国初となる屋外型のボトルディスペンサー式水飲栓を東京国際フォーラムに設置しているが、大会中にこの様な東京の水道水の安全性をどのように発信していくのか、取組内容を明らかにすること。

【衛生】

- 2 大会で食品安全確保の手法として用いるHACCPについては、昨年の食品衛生法の改正により法定化されていることから、法令等に係る現況調査において、その概要等を記載すること。

【衛生】

- 3 大会開催中の飲食物の提供業務を受託する事業者は、「東京 2020 大会において提供される飲食物の安全確保のためのガイドライン」に基づく事項を遵守するとあることから、食品衛生責任者の設置状況等、ガイドラインの詳細及びその取組状況を明らかにすること。

【衛生】

- 4 日本では夏場は高温多湿の時期に当たり、飲食物に起因する食中毒のリスクが高い。また、大会中は多数の外国人が訪れることから、多言語による注意喚起など、大会における食品衛生に関するよりきめ細かな情報提供を行うこと。